

カヤバNEWS

神奈川県相模原市の伴走型オープンイノベーションプログラムに採択されました。(2年連続)

カヤバは、当社技報第60号にて発表した「状態監視システム」をさらに発展させ、現在「油状態診断システム」としてサービス開始に向けて準備を進めております。

この度更なる進化を目的として「油状態センシングによる工場・インフラ設備の故障予測の実現」のテーマで、神奈川県相模原市の伴走型オープンイノベーションプログラム「Sagamihara Innovation Gate」の2年連続のホスト企業に採択されましたのでお知らせいたします。

伴走型オープンイノベーションプログラム「Sagamihara Innovation Gate」とは、新規事業開発や自社の課題解決に意欲があり、新たなビジネス展開にむけた実証事業の取組に挑戦するホスト企業(相模原市内の企業)を募集し、その取組に必要な技術・ノウハウなどを持ったパートナー企業を全国から募集・マッチングするものです。



【関連情報】

- ・ 油圧機器の油状態診断システムを開発
https://www.kyb.co.jp/media/tech_20231226.pdf
- ・ カヤバ技報第60号
https://www.kyb.co.jp/technical_report/data/no60j/06_technology_explanation.pdf

カヤバは、今後もパワー制御、振動制御を核としてモノからコトへの社会ニーズの変化に対応した新しい価値創造を提供してまいります。

【本件に関するお問合せ先】 基盤技術研究所 情報技術研究室 TEL : 042-745-8115
営業本部 営業戦略部 TEL : 03-3435-3551

以上